

化学大辞典

化学大辞典編集委員会編

10

ENCYCLOPAEDIA
CHIMICA

付 錄
英 文 索 引
化学式(化合物)索引



共立出版株式会社

化 学 大 辞 典 10

縮 刷 版

© 1964

定価5,500円

昭和 38 年 3 月 15 日 初版 第 1 刷 発行

昭和 39 年 4 月 15 日 縮刷版第 1 刷 発行

昭和 56 年 10 月 15 日 縮刷版第 26 刷 発行

編 集 者 化学大辞典編集委員会
発 行 者 南條正男
印 刷 者 大久保絢史
發 行 所 共立出版社
東京都文京区小日向4丁目6番19号
電話 東京(947)2511(代表)
振替口座 東京 1-57035番 郵便番号 112

本文用紙 本州製紙株式会社
表紙クロス 東洋クロス株式会社

本文平版印刷 新日本印刷株式会社
扉 印 刷 武石印刷株式会社
製 版 大森製版所
製 本 中條製本工場
製 函 鳴田富秀

PRINTED IN JAPAN

複製転載を禁ず N D C 430.3

社団法人
自然科学書協会
会員



編集委員

(昭和 37 年 9 月現在
◎印は運営委員 ○印は実行委員
配列は部門別ごとに五十音順)

化学大辞典編集委員長

◎東京大学名誉教授・理学博士 水島三一郎

化学一般・物理学・物理化学・分析化学・実験化学

東京師立大教授 理学博士	岡 小天	大阪大学教授 理学博士	関 集三	東京大学教授 理学博士	藤原 鎮男
立教大学教授 理学博士	奥野 久輝	東京工大教授 理学博士	田中 郁三	○大阪府立大教授 理学博士	武者宗一郎
東京大学教授 工学博士	古賀 正三	○東京大学教授 理学博士	坪井 正道	東京大学教授 理学博士	森野 米三
東京師立大教授 理学博士	佐々木恒孝	東京大学教授 理学博士	長倉 三郎	東京工大助教授 理学博士	安盛 岩雄
東京工大教授 理学博士	志田 正二	関西学院大教授 理学博士	仁田 勇		
東京工大教授 工学博士	斯波 忠夫	東京大学教授 工学博士	日置 隆一		

無機化学・錯塩化学・放射化学

立教大学講師 理学博士	植村 琢	立教大学教授 理学博士	守永 健一	東京大学助教授 理学博士	横山 詩之
○立教大学助教授 理学博士	中原 勝儀	○立教大学教授 理学博士	山寺 秀雄		

地球化学・結晶学・鉱物学・地

東京水産大教授 理学博士	宇田 道隆	○名古屋大助教授 理学博士	西条 八束	○東京教育大教授 理学博士	須藤 俊男
大阪大学教授 理学博士	桐山 良一	名古屋大学教授 理学博士	菅原 健	名古屋大学教授 理学博士	松沢 熊

有機化学(天然有機化学を含む)

大阪市立大教授 工学博士	井本 稔	京都大学教授 理学博士	後藤 良造	筑波大学講師 理学博士	鈴木 學之
九州大学教授 理学博士	大島 康義	大阪市立大教授 理学博士	目 武雄	東北大學教授 理学博士	瀬戸 秀一
○東京工大教授 理学博士	大田 正樹	○お茶の水大助教授 理学博士	塙田三千夫	○東京大学教授 理学博士	高橋 一詢
理学博士	梶崎千代利	東京大学教授 理学博士	塙見 賢吾	大阪大学教授 理学博士	谷 久也
大阪大学教授 理学博士	金子 武夫	東京大学教授 理学博士	柴田 承二	九州工業大学長 理学博士	妻木 徳一
大阪市立大教授 理学博士	久保田尚志	○東京大学教授 理学博士	島村 修	東京大学教授 農業博士	中塙友一郎
お茶の水大名誉 教授・理学博士	黒田 チカ	東京教育大教授 理学博士	杉山 登	大阪大学教授 理学博士	成田 耕造

◎東京都立大教授
理学博士
東京大学名誉教授
理学博士

東京大学教授
農学博士
大阪大学教授
理学博士

舟橋 三郎
湯川 泰秀

生化学・萬学・農芸化学

○東京大学助教授
農学博士
東京大学名誉教授
理学博士
東京大学教授
農学博士
東京大学教授
農学博士
東京大学教授
理学博士
東京大学教授
理学博士
○予防衛研部長
東大教授・医博
東京大学教授
理学博士

相田 浩
朝井 勇宣
有馬 啓
池田庸之助
石田 寿老
浮田忠之進
梅沢 浜夫
小倉 安之

東京大学教授
農学博士
大阪大学教授
理学博士
東京大学教授
農学博士
東京農業大学教授
農学博士
広島大学教授
医博・理博
第一製薬中央研究所長
農芸試験所長
鈴木 明治
東京大学教授
農学博士

北原 覚雄
吉川 秀男
桜井 芳人
佐橋 佳一
柴谷 篤弘
清水 正夫
鈴木 明治
高木敬次郎

東京大学東制剂部长・助教授・薬博
食糧研究所副所長・食品部长・農博
東京医科薬科大学助教授・理博
○東京大学助教授
薬学博士
藤田 路一
東京大学助教授
薬学博士
水野 伝一
製造研究理事会監修官
農研所長・農博
東京大学教授
農学博士

田久保敬男
中野 政弘
原 一郎
藤田 路一
水野 伝一
棟方 博久
山田 浩一

工業化学一般・化学工学・無機工業化学

資源技術試験所
二部長・工博
京都大学教授
工学博士
○東京工大教授
工学博士
資源技術試験所
六部長・工博
武藏工大教授
工学博士

木内 俊二
功刀 雅長
佐藤 一雄
船木 俊夫
寺沢 正男

富士フィルム
K.I.工学博士
東京大学助教授
工学博士
東京大学助教授
工学博士
東京大学助教授
工学博士
横浜国大教授
工学博士

友田 宜忠
難波 桂芳
西川 精一
松下 幸雄
松野 武雄

東京工大教授
工学博士
○東京大学教授
工学博士
東京大学教授
工学博士

水野 滌
山口 哲郎
米田 幸夫

有機工業化学

○東京大学教授
工学博士
農心大学教授
工学博士
資源技術試験所
三部長・理博
東京工大助教授
工学博士
賢生堂化学研究所
所長・理学博士
東京工大
大学工学博士
静岡大学助教授

浅原 照三
阿部 芳郎
雨宮 登三
池田 朔次
池田 鉄作
植松市太郎
小沢 信俊

東京工大教授
工学博士
東京水道大教授
農学博士
三井化学生
業課長
東京大学教授
理学博士
東京大学教授
農学博士
石川県工業試験
所長
東京工業大学
理学博士

神原 周
久保田 積
下山 吉郎
祖父江 寛
田村 三郎
照井 秋生
長久保国治

村田 制作所
材料技術部次長
東京工大
工学博士
○東京工大教授
工学博士
○東京大学教授
農学博士
東京農工大教授
工学博士
大阪大学教授
理学博士
○お茶の水大教授
工学博士

橋元周三郎
簗野 昌弘
原 伸宜
右田 伸彦
水谷 久一
村橋 俊介
矢部 章彦

編集部嘱託

東京大学教授
理学博士
東京都立大教授
工学博士

大木 道則
金沢 孝文

東邦大学教授
理学博士
東京大学助教授
理学博士

北原 文雄
寺山 宏

東京大学講師
理学博士
東京大学助教授
工学博士

藤本 昌利
松崎 啓

執筆者

(昭和37年9月現在
○印は編集委員
記号は部門別ごとに五十音順)

化学一般·物理学·物理化学·分析化学·实验化学

無機化學・錯複化學・放射化學

井 口 昌 亮

生 命 田 裕

石森達二郎

○植 村 琢

缺筆者

憲幸一信喜
助夫夫房彥
尾藤藤藤藤
喜近斎斎斎

久邦之健
夫彦助一彬
馬水官守山
淵町川永田
敏冽男城儼
博泰正勝
野司居西原
佐庄鳥中○中

○山寺秀雄
○横山祐之

地球化学·结晶学·矿物学·地学

事吉武隆裕郎悟子康郁子
汲孝道次暢秀
田岡村田羽良森崎野沼山
○飯石植宇大嘉金川北生桐

○桐桑小兒小西佐鹽島下菅
一微也臣夫東雄助年右健
良進秀和八満之秀
山原穴玉林条藤崎平根田原
○須諷高立田田都寺中長中
○藤訪井川中烟築田井沢野喜敬
俊兼康元忠芳久敏之三郎雄助郎

人久士勲郎彥美五
久高禎治邦良順
○林半松松水宮森吉
谷尾沢谷川田田

有機化学（天然有機化学を含む）

夫春樹成郎郎泉二穂望則義広樹行枝
幹正直伍三和英道康明正隆正芳
木藤本上川閔本木原木島田田津嶋方
荒伊稻乾井猪今井井江大大太
○○○○大岡小

美詢一英一也一彦喬郎澄郎夫夫子郎男
武喜禎久德孝山一正一昭重桂次正
橋橋本中垣木木老井川塚村村山村谷
高高竹田谷谷妻露野永中中中西西野長
○○○○○○

郎也雄雄勝秀一
一連敏正泰惠
谷形巻口川田
守山八山山湯吉

生化學・高學・農業化學

弘
允

器

原
田

米和

雄滋勝美郎郎次郎夫昭惇
武照一芳悟勇四幸法信
野野内口本沢田尾辺
○松水宮森森山山吉米若渡

美宣衛夫一雄昌二夫啓彦一雄了光介彦臣也二次吉
勝伸吉一正二英清邦伸久隆啓真俊草直雄誠雄文
匠永井不宮田川島崎田谷根橋野橋部巻下本田谷
林原番福藤別本前牧松右水三三宮村矢八山山吉竜
○○○○○○

工業化學一般・化學工學・無機工業化學

卷三

川 恵
子 館

吉吉吉

千九

卷之二

四
色

田本

三

正男一

俊郁浩

野科田

矢山

透信夫吉郎二郎薰直文二三長
原川美条藤藤積上屋竹沢内川刀
石市一伊伊稻井梅乙金木北功
○停智公四彦一孝俊徹雅

目 次

1. 國際原子量表	表見返し	13. 結晶の晶族の対称と異方性	62
2. 元素の周期表(短周期型)	裏見返し	14. 鹽基指示薬	63
3. 國際原子量表	1	15. アルカリオイド表	66
4. 電子配置表	2	16. アルカリオイド顔色反応	69
5. 物理定数表	4	17. アルカリオイドの沈殿試薬の検出限度	74
6. 数に関する実用接頭語	5	18. 第七改正日本薬局法(要旨・名称対照表)	75
7. アラビア数字とローマ数字	6	19. 薬葉・劇葉・毒物・劇物・麻葉表	91
8. 同位体表	7	20. 日本人の栄養所要量	110
9. 単位換算表	44	21. 無機化合物命名法	112
10. 火成岩の鉱物学的分類	50	22. 有機化合物命名法	128
11. 地質時代、地質系統一覧	54	23. 近代化学史年表	155
12. 32の晶族	58		

本文 1巻～9巻中

1. 飲料水判定標準	1 750	7. 世界の石油確認埋蔵量	5 486
2. ビリルビンの生成分解機構およ びオウダンの成因模式図	2 234	8. 写真の増感と増感剤	5 552
3. 空間群の記号	3 287	9. タンパク質の分類	5 780
4. 原子力基本法	3 474	10. 基本的反応速度式の例	7 280
5. 工場排水等の規制に関する法律	3 771	11. 分子模型	8 218
6. 金属の寸法変化および安定化処 理	5 232	12. モースカタサ	9 311
		13. 素物のモースカタサ	9 312

3. 国際原子量表(1967)

(元素名アルファベット順)

元素名	原子 記号	原子 番号	原子量	元素名	原子 記号	原子 番号	原子量
Actinium	Ac	89	Mercury	Hg	80	200.59
Aluminum	Al	13	26.9815	Molybdenum	Mo	42	95.94
Americium	Am	95	Neodymium	Nd	60	144.24
Antimony	Sb	51	121.75	Neon	Ne	10	20.179 ^b
Argon	Ar	18	39.948	Neptunium	Np	93
Arsenic	As	33	74.9216	Nickel	Ni	28	58.71
Astatine	At	85	Niobium	Nb	41	92.906
Barium	Ba	56	137.34	Nitrogen	N	7	14.0067
Berkelium	Bk	97	Nobelium	No	102
Beryllium	Be	4	9.0122	Osmium	Os	76	190.2
Bismuth	Bi	83	208.980	Oxygen	O	8	15.9994
Boron	B	5	10.811	Palladium	Pd	46	106.4
			±0.003 ^a	Phosphorus	P	15	30.9738
Bromine	Br	35	79.909 ^b	Platinum	Pt	78	195.09
Cadmium	Cd	48	112.40	Plutonium	Pu	94
Calcium	Ca	20	40.08	Polonium	Po	84
Californium	Cf	98	Potassium	K	19	39.102
Carbon	C	6	12.01115	Praseodymium	Pr	59	140.907
			±0.00005 ^a	Promethium	Pm	61
Cerium	Ce	58	140.12	Protactinium	Pa	91
Cesium	Cs	55	132.905	Radium	Ra	88
Chlorine	Cl	17	35.453 ^b	Radon	Rn	86
Chromium	Cr	24	51.996	Rhenium	Re	75	186.2
Cobalt	Co	27	58.9332	Rhodium	Rh	45	102.905
Copper	Cu	29	63.546 ^a	Rubidium	Rb	37	85.47
Curium	Cm	96	Ruthenium	Ru	44	101.07
Dysprosium	Dy	66	162.50	Samarium	Sm	62	150.35
Einsteinium	Es	99	Scandium	Sc	21	44.956
Erbium	Er	68	167.26	Selenium	Se	34	78.96
Europium	Eu	63	151.96	Silicon	Si	14	28.086
Fermium	Fm	100	Silver	Ag	47	107.868 ^b
Fluorine	F	9	18.9984	Sodium	Na	11	22.9898
Francium	Fr	87	Strontium	Sr	38	87.62
Gadolinium	Gd	64	157.25	Sulfur	S	16	32.064
Gallium	Ga	31	69.72	Tantalum	Ta	73	180.948
Germanium	Ge	32	72.59	Technetium	Tc	43
Gold	Au	79	196.967	Tellurium	Te	52	127.60
Hafnium	Hf	72	178.49	Terbium	Tb	65	158.924
Helium	He	2	4.0026	Thallium	Tl	81	204.37
Holmium	Ho	67	164.930	Thorium	Th	90	232.038
Hydrogen	H	1	1.00797	Thulium	Tm	69	168.934
			±0.00001 ^a	Tin	Tn	50	118.69
Indium	In	49	114.82	Titanium	Ti	22	47.90
Iodine	I	53	126.9044	Tungsten	W	74	183.85
Iridium	Ir	77	192.2	Uranium	U	92	238.03
Iron	Fe	26	55.847 ^b	Vanadium	V	23	50.942
Krypton	Kr	36	83.80	Xenon	Xe	54	131.30
Lanthanum	La	57	138.91	Ytterbium	Yb	70	173.04
Lead	Pb	82	207.19	Yttrium	Y	39	88.905
Lithium	Li	3	6.939	Zinc	Zn	30	65.37
Lawrencium	Lr	103	Zirconium	Zr	40	91.22
Lutetium	Lu	71	174.97				
Magnesium	Mg	12	24.305				
Manganese	Mn	25	54.9381				
Mendelevium	101					

a. これらの元素の原子量は同位体組成の自然界における変動のためこの程度に変わる。

b. これらの元素の原子量には次のような実験上の誤差が伴うものと考えられる。

Ne ±0.003 Cl ±0.001 Fe ±0.003 Br ±0.001 Ag ±0.001

その他の元素では最後の数字は ±0.5 の誤差で信頼できると考えられる。

4. 電子配位表

電子カク	K	L	M	N	O	P	Q											
主量子数	1	2	3	4	5	6	7											
副量子数	0	0	1	0	1	2	0											
電子	1s	2s	2p	3s	3p	3d	4s	4p	4d	4f	5s	5p	5d	5f	6s	6p	6d	7s
1 2	H He	1 2																
3 4 5 6 7 8 9 10	Li Be B C N O F Ne	2 2 2 2 2 2 2 2	1 2 2 2 2 2 2 2	1 2 2 3 4 5 6 6														
11 12 13 14 15 16 17 18	Na Mg Al Si P S Cl Ar	2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2	6 6 6 6 6 6 6 6	1 2 2 2 3 4 5 6													
19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36	K Ca Sc Ti V Cr Mn Fe Co Ni Cu Zn Ga Ge As Se Br Kr	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	6 6 6 5 5 5 5 6 7 8 10 10 10 10 10 10 10 10	1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2											
37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50	Rb Sr Y Zr Nb Mo Tc Ru Rh Pd Ag Cd In Sn	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6	1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							

電子カク		K	L	M			N			O			P			Q			
主量子数		1	2	3		4		5		6		7							
副量子数		0	0	1	0	1	2	0	1	2	3	0	1	2	3	0	1	2	0
電子		1s	2s	2p	3s	3p	3d	4s	4p	4d	4f	5s	5p	5d	5f	6s	6p	7s	
51	Sb	2	2	6	2	6	10	2	6	10		2	3						
52	Te	2	2	6	2	6	10	2	6	10		2	4						
53	I	2	2	6	2	6	10	2	6	10		2	5						
54	Xe	2	2	6	2	6	10	2	6	10		2	6						
55	Cs	2	2	6	2	6	10	2	6	10		2	6			1			
56	Ba	2	2	6	2	6	10	2	6	10		2	6			2			
57	La	2	2	6	2	6	10	2	6	10		2	6			2			
58	Ce	2	2	6	2	6	10	2	6	10		2(3)	6			2			
59	Pr	2	2	6	2	6	10	2	6	10		2(4)	6			2			
60	Nd	2	2	6	2	6	10	2	6	10		4(5)	6			2			
61	Pm	2	2	6	2	6	10	2	6	10		5(6)	6			2			
62	Sm	2	2	6	2	6	10	2	6	10		6(7)	6			2			
63	Eu	2	2	6	2	6	10	2	6	10									
64	Gd	2	2	6	2	6	10	2	6	10		7	6			2			
65	Tb	2	2	6	2	6	10	2	6	10		8	6			2			
66	Dy	2	2	6	2	6	10	2	6	10		9	6			2			
67	Ho	2	2	6	2	6	10	2	6	10		10	6			2			
68	Er	2	2	6	2	6	10	2	6	10		11	6			2			
69	Tm	2	2	6	2	6	10	2	6	10		12(3)	6			2			
70	Yb	2	2	6	2	6	10	2	6	10		13(4)	6			2			
71	Lu	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			2			
72	Hf	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			2			
73	Ta	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			2			
74	W	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			2			
75	Re	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			2			
76	Os	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			2			
77	Ir	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			2			
78	Pt	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			1			
79	Au	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			1			
80	Hg	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			2			
81	Tl	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			2			
82	Pb	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			2			
83	Bi	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			2			
84	Po	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			2			
85	At	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			2			
86	Rn	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			2			
87	Fr	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			2			1
88	Ra	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			2			2
89	Ac	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			2			2
90	Th	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			1(0)			2
91	Pa	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			2(1)			2
92	U	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			3			1
93	Np	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			4(5)			2
94	Pu	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			5(6)			1(0)
95	Am	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			7			0
96	Cm	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			7			2
97	Bk	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			8			1
98	Cf	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			9			2
99	Es	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			11			0
100	Fm	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			12			2
101	Md	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			13			0
102	No	2	2	6	2	6	10	2	6	10		14	6			14			2

注: ランタニドおよびアクチニド元素の電子配置については種々の説があり、まだ確定していない。

5. 物理定数表

下記の数値は大部分 J. W. M. Du Mond, E. R. Cohen らの「1961 年度最小自乗法による調整値」(1961 年秋東京大学理学部物理学教室における J. W. M. Du Mond 教授の講演)によるものである。これは $^{12}\text{C}=12$ とした新原子量規準によっているので、従来の $^{16}\text{O}=16$ とした物理的原子量や天然の $\text{O}=16$ とした化学的原子量による値とはやや異なっている点に注意を要する。

アボガドロ数

$$N = (6022.57 \pm 0.09) \times 10^{23} (\text{g} \cdot \text{mol})^{-1}$$

ロシュミット数

$$L_0 = (26870.2 \pm 0.08) \times 10^{15} \text{ cm}^{-8}$$

電子の電荷

$$e = (48029.6 \pm 0.6) \times 10^{-10} \text{ e. s. u.}$$

$$e' = e/c = (16020.95 \pm 0.22) \times 10^{-24} \text{ e. m. u.}$$

電子の静止質量

$$m = (9109.04 \pm 0.13) \times 10^{-31} \text{ g}$$

陽子の静止質量

$$m_p = M_p/N = (16725.03 \pm 0.25) \times 10^{-31} \text{ g}$$

中性子の静止質量

$$m_n = M_n/N = (16748.09 \pm 0.25) \times 10^{-31} \text{ g}$$

真空中の光速度

$$c = 2.99792 \times 10^{10} \text{ cm/sec}$$

プランク定数

$$h = (6625.54 \pm 0.15) \times 10^{-30} \text{ erg} \cdot \text{sec}$$

$$\hbar = h/2\pi = (10544.86 \pm 0.24) \times 10^{-31} \text{ erg} \cdot \text{sec}$$

X 単位からミリオングストロームへの換算因子

$$\lambda = \lambda_g/\lambda_s = 1.002063 \pm 0.000006$$

(λ_g はミリオングストロームで表された波長, λ_s は X 単位で表された波長)

ファラデー(定数)

$$F = Ne = 9648.73 \pm 0.04 \text{ e. m. u. (g} \cdot \text{mol})^{-1}$$

$$= (28926.16 \pm 0.12) \times 10^{10} \text{ e. s. u. (g} \cdot \text{mol})^{-1}$$

$$e/m = 17587970 \pm 50 \text{ e. m. u. g}^{-1}$$

$$= (52727.41 \pm 0.15) \times 10^{18} \text{ e. s. u. g}^{-1}$$

電子の比電荷

$$N_m = (54859.81 \pm 0.19) \times 10^{-8}$$

電子の原子量

$$M_p/N_m = 1836.092 \pm 0.006$$

陽子と電子の質量比

$$k = R/N = (13805.3 \pm 0.6) \times 10^{-20} \text{ erg/deg}$$

$$= (8617.0 \pm 0.4) \times 10^{-8} \text{ eV/deg}$$

$$1/k = 11605.0 \pm 0.5 \text{ deg/eV}$$

ボーア磁子

$$he/4\pi mc = (9273.14 \pm 0.21) \times 10^{-24} \text{ erg/gauss}$$

電子の磁気モーメント

$$\mu_e = (9283.89 \pm 0.21) \times 10^{-24} \text{ erg/gauss}$$

核磁子

$$\mu_n = he/4\pi m_p c = \mu_0 N_m/H^+ = (5050.48 \pm 0.11) \times 10^{-2} \text{ erg/gauss}$$

陽子の磁気モーメント

$$\mu_p = (14104.8 \pm 0.3) \times 10^{-27} \text{ erg/gauss}$$

陽子の磁気回転比

$$\gamma = 26751.92 \pm 0.07 \text{ radians/sec} \cdot \text{gauss}$$

電子ボルトとエルグとの換算因子

$$1 \text{ eV} = (16020.95 \pm 0.22) \times 10^{-16} \text{ erg}$$

波数とエルグとの換算因子

$$E/\nu = hc = (19862.87 \pm 0.5) \times 10^{-20} \text{ erg} \cdot \text{cm}$$

振動数とエルグとの換算因子

$$E/\nu = (6625.54 \pm 0.15) \times 10^{-30} \text{ erg} \cdot \text{sec}$$

6. 数に関する実用接頭語(1)

(化学名を付ける際の数詞接頭語)

数	呼称	数	呼称		
1	モノ(ユニ)	mono-(uni-)	28	オクタコサ	octacosa-
2	ジ(ビ)	di-(bi-), bis-*	29	ノナコサ	nonacosa-
3	トリ(テル)	tri-(ter-), tris-*	30	トリアコンタ	triaconta-
4	テトラ(クアテル)	tetra-(quater-)	31	ヘントリアコンタ	hentriaconta-
5	ペンタ(キンク)	penta-(quinque-)	32	ドトリアコンタ	dotriaconta-
6	ヘキサ(セクシ)	hexa-(sexi-)	33	トリトリアコンタ	tritriaconta-
7	ヘプタ(セブチ)	hepta-(septi-)	34	テトラトリアコンタ	tetratricaconta-
8	オクタ(オクチ)	octa-(octi-)	35	ペンタトリアコンタ	pentatricaconta-
9	エンネア (ノナ, ノビ)	ennea- (nona-, novi-)	36	ヘキサトリアコンタ	hexatriaconta-
10	デカ(デシ)	deca-(deci-)	37	ヘプタトリアコンタ	heptatriaconta-
11	ヘンデカ(ウンデカ)	hendeca-(undeca-)	38	オクタトリアコンタ	octatriaconta-
12	ド デ カ	dodeca-	39	ノナトリアコンタ	nonatriaconta-
13	トリデカ	trideca-	40	テトラコンタ	tetraconta-
14	テトラデカ	tetradeca-	41	ヘンテトラコンタ	hentetraconta-
15	ペンタデカ	pentadeca-	42	ドテトラコンタ	dotetraconta-
16	ヘキサデカ	hexadeca-	43	トリテトラコンタ	tritetratraconta-
17	ヘプタデカ	heptadeca-	44	テトラテトラコンタ	tetratetratraconta-
18	オクタデカ	octadeca-	45	ペンタテトラコンタ	pentatetratraconta-
19	ノナデカ	nonadeca-	46	ヘキサテトラコンタ	hexatetratraconta-
20	エイコサ	eicosa-	47	ヘプタテトラコンタ	heptatetratraconta-
21	ヘンエイコサ	heneicosa-	48	オクタテトラコンタ	octatetratraconta-
22	ド コ サ	docosa-	49	ノナテトラコンタ	nonatetratraconta-
23	トリコサ	tricosa-	50	ペンタコンタ	pentaconta-
24	テトラコサ	tetracosa-	60	ヘキサコンタ	hexaconta-
25	ペンタコサ	pentacosa-	1/2	ヘミ(セミ)	hemi-(semi-)
26	ヘキサコサ	hexacosa-	3/2	(セスキ)	(sesqui-)
27	ヘプタコサ	heptacosa-			

() 内はラテン語に由来するもの。

* 印はあとに複雑な基名などが続くときに用いる接頭語。4個以上の場合には相当する数詞接頭語のあとに kis を付ける。例: tetrakis

無機化合物ではモノからドデカまで使い、13 以上はアラビア数字を用いる。ヘミとセスキはなるべく避けたほうがよいが、使ってもよいことになっている。

6. 数に関する実用接頭語(2)

(数のケタ数を表示する呼称)

数	呼 称	記 号	呼 称 (英名)	呼称(和名)
10^{-12}	ピコ(マイクロ)	pico-	p(μμ)	
10^{-9}	ナノ	nano-	n	
10^{-6}	マイクロ	micro-	μ	微(び)
10^{-5}	センチミリ	centi-milli-	cm	忽(こつ)
10^{-4}	デシミリ	deci-milli-	dm	糸(し)
10^{-3}	ミリ	milli-	m	毛(もう)
10^{-2}	センチ	centi-	c	厘(りん)
10^{-1}	デシ	deci-	d	分(ぶ)
1	モノ	mono-	one	一
10	デカ	deca-	D または da	十
10^2	ヘクト	hecto-	h	百
10^3	キロ	kilo-	k	千
10^4	ミリア	myria-	ma	万
10^5	ヘクトキロ	hecto-kilo-	hk	十万
10^6	メガ	mega-	M	百万
10^9	ギガ	giga-	G	十億
10^{12}	テラ	tera-	T	兆

* 米仏は 10^9 を、英独は 10^{12} を billion という (英独では 10^9 は thousand-million).** 米仏は 10^{12} を、英独は 10^{18} を trillion という。以下米仏は 1000 倍ごとに、英独は 100 万倍ごとに次のような名称を用いる: quadrillion, quintillion, sextillion (米仏は 10^{21} , 英独は 10^{30}), septillion, octillion, nonillion, decillion,

7. アラビア数字とローマ数字

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI
12	13	14	15	16	17	18	19	20	30	40
XII	XIII	XIV	XV	XVI	XVII	XVIII	XIX	XX	XXX	XL
50	60	70	80	90	100	200	300	400	500	1000
L	LX	LXX	LXXX	XC	C	CC	CCC	CD	D	M

8. 同位体表

- 1) 本表は D. Strominger, J. M. Hollander and G. T. Seaborg, "Table of Isotopes", Revs. Modern Phys., 30, 585~904(1958) を基として作成した。
- 2) 第4欄の質量とはいわゆる物理的原子量で, $^{16}\text{O} = 16.00000$ としたときの, それぞれの核種の質量である。
- 3) 第5欄の半減期には普通の放射性崩壊に対するものだけでなく, 自発核分裂に対する部分半減期もしくしてある。この場合数値のあとに (SF) の記号を付した。なお, 時間の単位には次のような略号を用いた。
 y: 年, d: 日, h: 時間, m: 分, s: 秒
- 4) 第6欄には放射性崩壊の形式, 放出される放射線のエネルギーと崩壊の Q 値を示した。エネルギーおよび Q 値の単位はすべて MeV である。

ここに用いた略号は次のとおりである。

α : α 崩壊	γ : γ 線	Q_α : α 崩壊の Q 値
β^- : β^- 崩壊	n: 中性子	Q_{β^-} : β^- 崩壊の Q 値
β^+ : β^+ 崩壊	$\beta\beta$: 二重 β 崩壊	Q_{β^+} : β^+ 崩壊の Q 値
EC : 電子捕獲	double EC : 二重電子捕獲	Q_{EC} : 電子捕獲の Q 値
IT : 核異性体転移	SF : 自発核分裂	

一つの核種が 2 種以上の崩壊を並行して行なう場合には、各崩壊の割合を [~%] のように表わして、崩壊を表わす記号のあとに付した。また同種類ではあるがエネルギーの異なるたった放射線を何本か放出する場合には、その割合を (~%) で表わしてエネルギーの数値のあとに付した。

例 ^{138}I β^- [93.6%] 2.12(76%), 1.67(16%), 1.13(2%); EC[6.4%]

説明: ^{138}I は β^- を 93.6%, EC を 6.4% の比率で分岐崩壊する。

β^- 線の最大エネルギーは 2.12, 1.67, 1.13 の 3 種類で、それぞれ 76%, 16%, 2% の比率で放出される。

原子番号	核種	存在比(%)	質量	半減期	崩壊型およびエネルギー (MeV)
0	^1n		1.008982	12.8m	β^- 0.78; (Q_{β^-} 0.7823)
1	^1H	99.9849~ 99.9861	1.008142		
	^2H	0.0139~ 0.0151	2.014735		
	^3H		3.016997	12.262y	β^- 0.0180; no γ ; (Q_{β^-} 0.0181)
2	^3He	1.3×10^{-4} atmosphere	3.016977		
	^4He	1.7×10^{-6} (wells)			
	^4He	~100	4.003873		
	^6He		6.02047	0.823s	β^- 3.50; no γ ; (Q_{β^-} 3.50)
3	^4Li			?	おそらく誤認と思われる
	^6Li	7.42	6.01702		
	^7Li	92.58	7.01822		
	^8Li		8.02502	0.841s	β^- 13(90%), ~6(5%), ~3(5%); 2 α ; no γ ; (Q_{β^-} 15.99)
	^9Li			0.168s	β^- ~8; n; (Q_{β^-} 14.1)